

幹事/サポーター用

腎臓病 SDM セミナー2020

ベーシックコース

グループワークの進め方

SDM セミナーグループワークの進め方

1. ファシリテーター説明会での準備

1. 幹事・サポーターの皆様には、患者と家族役・進行係として参加いただきます。（基本的には医師が患者役を、看護師が患者家族役をお願いします）
2. ファシリテーターのペアと、症例設定・合併症 AB の 3 枚のカードを受け取り、どのような患者になるのか自由に詳細を設定してください。個性あふれる患者さんが過去のセミナーでもたくさん誕生しました。
3. 患者と家族の関係についても決めて、どのような家族を演じるかも相談しておいてください。
4. 「腎臓病あなたに合った治療法を選ぶために」の冊子のオレンジとピンクのページを設定に沿ってできるだけ埋めてください。

2. グループワークでの進行のお願い

1. 各グループに分かれたら、ファシリテーターが進行役となり、アイスブレイキングの目的で、まず、自己紹介を順番にしてもらいます。グループワーク開始まで 10 分程度しかありませんので、一人 30 秒程度の自己紹介としてもらいます。
2. 次に、下記の各 Phase の演者をチーム内で決めてください。人数を考慮して、できるだけ多くのメンバーに役割があたるように配慮します。最後に、全体ディスカッションでの発表者を決めます。
3. 3 回の面談+1 回のグループ内ディスカッションを通して療法決定まで進めていただきます。

この間、ファシリテーターは患者と家族役ですが、ディスカッションが進まない場合や、進行の内容がずれた場合は適宜助言をお願いいたします。

- Phase1： 医師の外来（15分） 医師 1 名程度
- Phase2： 看護師による面談（30分） 看護師 1～2 名
- Phase3： 情報共有とディスカッション（15分） 司会役 1 名
- Phase4： 再診 治療法の決定（20分） 医師 1 名 + 看護師 1 名程度
※Phase 1 の医師・2 の看護師と別で構いません
- グループワークのまとめ：発表内容のディスカッション（20分） 司会 1 名
- 全体共有ディスカッション： 発表者 1 名

- 各 Phase の開始時間と終了時間はタイムキーパーが、お知らせします。
- トイレ休憩は適宜とっていただくように説明をお願いします。

3. グループワーク概要

座席を移動して、診察室の場所を作ってください。

ここからは、患者と家族になりきって、自分のこととして診察や説明を受けましょう。
診察室に入るところから始めます。

- Phase 1～4 はタイムキーパーの合図で行いますが、Phase と Phase の間に休憩はありません。各 Phase のテキストをよく読んで、グループワークを進めてください。
- 各 Phase の面談についての評価・気づいた点は、各自「チェックシート」に記載してもらい、学習の補助としてください。
- グループワーク終了後の「全体ディスカッション」セッションにて、各グループよりワークの振り返り、印象に残ったフレーズ、冊子の感想・意見などを発表いただきます。
- Phase4 終了後、「グループワークのまとめ (P13)」を 30 分程度で記載し、発表の準備をお願いします。
- 全体ディスカッションでは、幹事/サポーターの皆様からもコメントをいただきます
- 発表内容の準備ができたなら、別室に移動し、全体ディスカッション開始までの間コーヒースタンドをどうぞ。お菓子も用意してあります。

4. 全体共有とディスカッション

- グループワークを終えてのアンケートを記入していただきます。 全員
- 全体ディスカッションは、お菓子やコーヒーを飲みながらで構いません。
- 他のグループの発表時にもコメントなどありましたら、活発にご発言をお願いします。
- 発表グループの順番はランダムに決定されます。発表は、次の順をお願いします。
 - 1 グループのファシリテーターの医師からのコメント
グループワークの様子と患者役をやってみての感想などを約 1 分程度でお願いします。
 - 2 グループの発表者
「グループワークのまとめ (P13)」の 1～4 に沿った内容を順にお願いします。
 - 3 ファシリテーターの看護師からのコメント
このグループワークの感想、講評など。SDM になっていたか、IC のままではなかったかななどを 1 分程度でお願いします。
- 終了後、全員で写真撮影をおこない、解散となります。

大変お疲れさまでした。

